

# 平成 20 年度第 12 回公開シンポジウム

第 1 部 基調講演

## 壁はある、でも 乗り越えることはできる

講師

しらいしこうじろう  
**白石康次郎** (海洋冒険家)



第 2 部 シンポジウム

## 何かを“成し遂げる” ために大切なこと

コーディネーター

おかざき けいじ  
**岡崎 桂二** (四天王寺大学教授)

シンポジスト

ひきた かずお  
**疋田 和男** (羽曳野市立古市小学校校長)

さとみ しゅう  
**里見 脩** (四天王寺大学教授)

たはら のりこ  
**田原 範子** (四天王寺大学准教授)

日時 平成 21 年 2 月 28 日(土)

13:00 ~ 16:00

場所 四天王寺大学大講堂

羽曳野市学園前 3-2-1 無料駐車場完備

定員 500 人 (先着順・事前申込必要)

主催 羽曳野市・羽曳野市教育委員会・四天王寺大学

入場  
無料

# こころ チャレンジする精神をとりもどす！

基調講演

## 壁はある、 でも乗り越える ことはできる

講師  
**白石康次郎** 海洋冒険家

ごく普通な家庭に育った白石氏。しかし彼には、高校生の頃からヨットで世界一周をしたいという、とてつもなく大きな夢があった。当然のことながら、その夢を実現するためには、いくつもの困難に立ち向かわなくてはならなかった。そして 1994 年、彼が 26 歳のときに夢は実現する。世界最年少単独無寄港世界一周を達成したのである。さらに、40 歳にして世界一周レースで 2 位に入るという快挙を成し遂げた。

夢を語ることはできても、夢を実現することは容易でない。二度にわたる航海の失敗、師匠の死、資金集めの失敗、白石氏の前に大きな壁が立ちはだかる。そのとき彼がとった行動とは……。試練の連続の中でいかにして夢を持ち続け、いかに夢を実現していったのか、彼の「壁の乗り越え方」から学ぶべきものは多い。

最近の若者や子どもには夢がないと言われて久しい。夢があっても、その前に立ちはだかる「壁」のために逃げ腰になってしまう。それは大人にしても変わらない。白石氏の講演を通して、どのように夢を実現したらよいのか、そのヒントを皆さんとともに考えていきたい。

シンポジウム

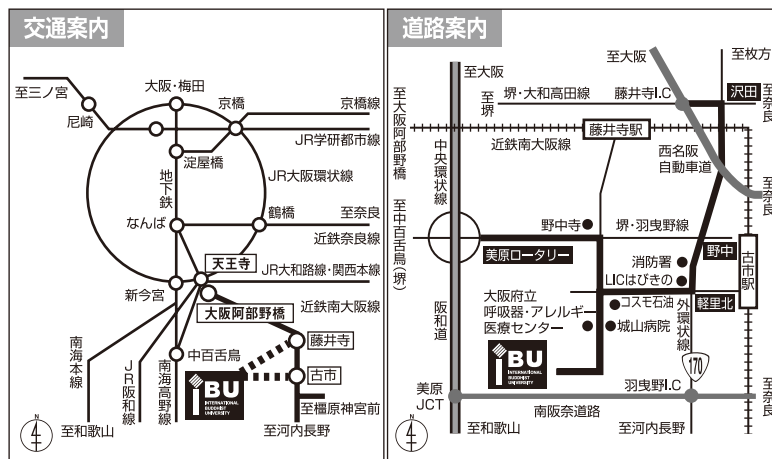
## 何かを“成し遂げる”ために 大切なこと



コーディネーター

**岡崎 桂二** 四天王寺大学 教授

基調講演を受けて、何かを“成し遂げる”ためにはいったい何が必要なのか、シンポジストの皆さんの貴重な体験を織り交ぜながら、議論を深めていきたいと思っております。皆さんと一緒に実り豊かな場にしていきたいと思います。



申込み・問合せ先

往復はがきまたは、下記ホームページよりお申込みください。

1. 往復はがきの場合

往信用に ●「公開シンポジウム希望」と明記

●郵便番号・住所

●氏名(ふりがな)・年齢・性別

●電話番号 を記入の上、お申込みください。

※複数でのお申込みの場合は、連名で記入してください。

入場整理券として返信いたしますので、返信用の表書きにも申込者の住所・氏名(連名の場合は代表者名)を記入してください。

2. ホームページの場合

URL <http://www.shitennoji.ac.jp/ibu/exten/>

**四天王寺大学エクステンションセンター**

〒583-8501 羽曳野市学園前 3-2-1

TEL:072-956-3345